

## 「下川澄雄教授の最終講義」開催

令和6年4月3日

報告：わだちの会 会長 鈴木 弘幸

理工学部校友会交通部会長で「わだちの会」副会長の下川澄雄先生（教授：交通システム工学科）が、令和5年度をもって定年退職を迎えられました。これを受けて、年度末の令和6年3月30日（土）15時00分より、日本大学理工学部駿河台キャンパスタワースコラ S101 教室において、最終講義が行われました。

会場には下川先生のご家族・ご親族をはじめ、道路マネジメント研究室（下川研究室）のOB/OGや現役の学生達、学科の先生方、学外関係者の皆さんが集まり、最終講義をしっかりと聴講いたしました。講義は「“つくる”から賢く“つかう”みちへ向かって」と題して、下川先生の誕生から現在までの歩みとともに、学生時代・学外での社会人時代・学内での教員時代における「道路」との関わりや認識の変化を、熱く語られました。道路交通技術の“教育者”であり“研究者”であり“実務者”でもあった下川先生は、今後、特任教授として交通システム工学科の学生の指導にあたられるとのことでした。

長年にわたり、お疲れさまでございました。引き続き、学科ならびに理工学部校友会・「わだちの会」へのご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

### <下川先生の好きな言葉>

#### 「己を拓こう眉あげて」

大きな希望をもって、眉を上げて自らの力で未来を拓いていく

#### 「日々是、学問なり」

みちを賢く“つかう”ためには、質を向上させる何らかの工夫が必要  
そこには「学び」があり「問い」がある



▲ 教壇に立つ下川澄雄教授

令和6年3月30日(土)

日本大学理工学部駿河台キャンパス タワースコラ S101 教室



▲ 最終講義の様子（新東名・名神高速道路の混雑度が1.0を超えない原因を説明）

令和6年3月30日(土) 日本大学理工学部駿河台キャンパス タワースコラS101 教室

### <最終講義終了後の懇親会>

令和6年3月30日(土) 17:00~ 日本大学理工学部駿河台キャンパス 1号館2F カフェテリアにて



▲ 奥様とともに鏡開き



▲ 森田先生による乾杯



▲ 小早川先生によるスピーチ